

「わたしの提案 (町長への手紙)」

提案・意見をお書きください。

令和 5年 6月 5日

件名

図書館の利便性向上について

問題または課題 ①新着本が分かりにくい

②予約本が「予約」まわってこない

③予約本を受け取る時間には帰ってくるのができない

④入ったときに新鮮さがほしい

改善案 ①一番目立つところにジャンル問わず"新刊案内"を

②予約本は延長システムは無しで良いと思います。

③ロッカーを図書館の外に設置し、利用券を入れると
予約してある本の入ったロッカーを開くシステムの導入

④貸出期間が2週間なので、2週間ごとに一度のペースで
(最低でも) テーマごとの本を集めて興味をそそぐ。

改善後の効果 ①ひとめでみて分かるので利用者は有難いです。

②2週間ですぐに読む意識も高くなり、予約本のめぐりも良くなると思います。

③人手不足、感染症対策にも、非接触のため効果的です。

④思いがけない本との出会いが生まれやすいように。

図書館 来館に飽きか来たいと思います。

回答を 希望する ・ 希望しない (どちらかに○をつけてください)

私は以前 [] に住んでいました。 [] (特に []) の図書館は利便性が高いと感じ、上記の件をぜひ取り入れて頂きたいです。

回答

<図書館の利便性向上について>

【所管：教育政策課】

①新着図書は1階カウンター前のフロアに新着図書コーナーを設置しておりますが、より分かりやすくするため正面玄関からの来館者、駐車場側入口からの来館者、また館内にいる方に対して目に留まるよう3方向から見えるような表示に変更します。

②当館では予約資料の延長システムは実施しておりません。ただし、貸出手続き後、次に予約者がいない場合には貸出延長をすることが可能となっております。

なお、図書（雑誌）の場合は1人につき取り置き期間1週間、貸出期間2週間、合計3週間はその方のご利用可能期間として設定しております。次に予約者がある資料を貸出する際にはカウンターで「次に予約者がいるため、期限内に返却ください。」と返却を促す声掛けをしております。

③ご提案をいただいた図書館外への貸出ロッカーの設置につきましては、導入及び運用コストが非常に高額であるため、現在のところ設置は考えておりません。

④総合図書館では、来館者に本の持つ様々な魅力をPRできるよう館内7か所で本の展示を行うとともに、開始日をずらして展示が始まるなどの工夫をしております。

利用者からのご意見の中には、「展示期間は2週間では短い、前回来た時に見た展示の本を書架から探すのは大変」というご意見もあるため、展示期間については基本的には2週間以上の設定をしております。利用者アンケートでも館内での展示については満足度が高いため、現在の展示方法等を基本としてまいりたいと考えております。